

## 今後のポイントは2つ

- 1 中干しがまだの圃場は直ちに中干し！
- 2 出穂が早まることも考慮！生育診断を必ず実施！遅れず穂肥！

農業総合研究センターの幼穂顕鏡調査では、早生品種の出穂は概ね平年並みの見込みですが、今後も高温が続けば、出穂が早まる可能性があります。**早めの生育診断で穂肥は遅れず**実施しましょう。

圃場間の生育差が大きいため、必ず生育診断を行い、葉色が濃い場合には 減肥を行うなど、食味重視の穂肥に努めましょう。

### ◎6月30日現在の生育状況

草丈は平年（雪若丸は指標）に比べ圃場間のバラツキが大きく、茎数もバラツキが大きいものの有効茎数は確保されています。また、葉数は平年並～多く、葉色は平年並み～濃い状況です。

「はえぬき」の生育（農業技術普及課生育診断圃）

項目	川西町(移植 5/22)		飯豊町(移植 5/16)		概況
	調査値	平年比(差)	調査値	平年比(差)	
草丈(cm)	39.8	90	54.2	117	草丈：東南;短い 西;長い
茎数(本/m <sup>2</sup> )	563	88	657	112	茎数：東南;少ない 西;多い
葉数(L)	9.4	+0.3	9.9	+0.1	葉数：平年並み～やや多い
葉色(SPAD)	45.1	+0.5	46.0	+1.6	葉色：平年並み～やや濃い

「つや姫」の生育（農業技術普及課生育診断圃）

項目	川西町(移植 5/20)		飯豊町(移植 5/12)		概況
	調査値	平年比(差)	調査値	平年比(差)	
草丈(cm)	48.7	114	50.4	108	草丈：長い
茎数(本/m <sup>2</sup> )	593	112	503	86	茎数：東南;多い 西;少ない
葉数(L)	9.4	+0.2	9.7	-0.2	葉数：平年並み
葉色(SPAD)	46.0	+2.4	43.2	-0.4	葉色：平年並み～濃い

「雪若丸」の生育（農業技術普及課生育診断圃）

項目	高畠町(移植 5/21)		飯豊町(移植 5/13)		概況
	調査値	指標比(差)	調査値	指標比(差)	
草丈(cm)	42.3	103	50.6	123	草丈：やや長い～長い
茎数(本/m <sup>2</sup> )	578	98	751	127	茎数：指標並み～多い
葉数(L)	10.0	+0.7	10.4	+1.1	葉数：多い
葉色(SPAD)	50.5	+7.5	48.7	+5.7	葉色：濃い

### ◎直ちに中干し！作溝とセットで効率的な水管理！

- 中干しは田面に小ヒビが入る程度を基本とします。生育量が大きい場合や葉色が濃い場合は強めに行い、生育量が小さい場合や葉色がさめかかっている場合は弱めに行いましょう。
- 作溝を行うことにより、出穂期～登熟期まで効率的な水管理を行うことができます。

中干し  
の効果

根域が拡がり、高温時、登熟期に根の活力が維持され、品質アップ！

## ◎生育診断を必ず実施、遅れず穂肥！

○穂肥の量はそれぞれの品種の生育診断に基づき行いましょう。今後も高温が続けば、出穂は早まる可能性があります。早めに幼穂を確認し、遅れず穂肥を実施しましょう。

品種	出穂期 (平年)	穂肥の タイミング(平年)	施肥量 (N kg/10a)
ヒメノモチ	7/31	出穂 25 日前(7/6 頃)	2.0
ひとめぼれ	8/4	出穂 20 日前(7/15 頃)	1.5
雪若丸	8/5	出穂 25 日前(7/11 頃)	1.5
はえぬき	8/6	出穂 25 日前(7/12 頃)	1.5~2.0
つや姫	8/11	出穂 30 日前(7/12 頃)	1.0~1.5
コシヒカリ	8/12	出穂 18~15 日前 (7/25~7/28 頃)	1.0~1.5

【幼穂長と出穂前日数】

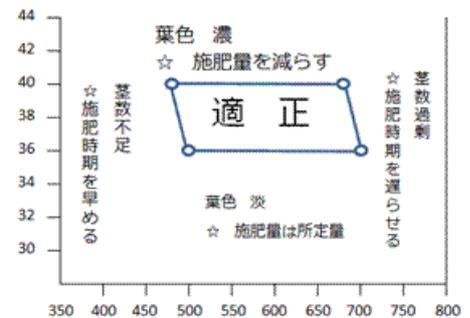
～親茎をむいて幼穂の長さで判断～

幼穂の長さ	出穂前 日数
0.5~1 mm	25 日
1.5~2.0 mm	20 日
8~15 mm	18 日
2~5cm	15 日

## ◎はえぬきの穂肥診断 7月上旬（10葉期）

- 茎数と葉色が適正内であれば、追肥は出穂 25 日前、窒素成分 1.5~2.0 kg/10a を施用する。
- 茎数が 700 本/m<sup>2</sup>以上、または葉色が 40 以上の場合、窒素成分を減らし、**1.0~1.5kg/10a に減肥する。**
- 茎数が 450 本/m<sup>2</sup>以下の場合は、穂肥時期を早める。

葉色 (SPAD)



## ◎斑点米カメムシ類「やや多い！」

- 発生量がやや多いため、早急に草刈りを実施し、密度を減らすことが重要です。
- 7月20日頃まで畦畔・農道、雑草地の除草（草刈）を地域ぐるみでしっかり行いましょう。
- 水田内のイヌホタルイやノビエはアカスジカスミカメの発生減となるため、残草対策もしっかり行いましょう。※除草剤の使用時期を確認し、使用しましょう。



アカスジカスミカメ



アカヒゲホソミドリ  
カスミカメ

## ◎葉いもちに注意！

- 本田で「葉いもち」の発生が確認されています！
- また、感染に好適な条件も出現しており、葉いもちの多発が懸念されます。しっかり圃場を観察し、**早期発見・早期防除を徹底しましょう！**



## 農作業事故・熱中症に注意！

- ◎ 「もうちょっと…」という無理が重大事故につながります。
- ◎ 熱中症予防のために水分補給と休息をしっかりと取りましょう！